

かさま 社協だより

No.60



編集・発行 2026.8.20

社会福祉法人笠間市社会福祉協議会広報委員会
E-mail info@kasama-syakyo.jp

笠間市美原3-2-11 TEL.0296-77-0730

笠間市社協



わいわい広場(岩間地区)

撮影 畠山

も く じ

- ① 令和7年度 社協事業報告および決算報告…………… 2～3
- ② 『社協』を知っていますか？その19・ちょっといい話 …… 4
- ③ いきいき通所事業 …… 5
- ④ ボランティアセンターだより …… 6～7
- ⑤ 支部地区社協運営委員紹介・さんぽみち・グッジョブセンター …… 8
- ⑥ 善意銀行・共同募金寄付付き商品協力店紹介 …… 9
- ⑦ インフォメーション・フードバンク・お詫びと訂正・広報委員紹介・編集後記 … 10



この広報誌は赤い羽根共同募金の配分金を受けています。

令和7年度

社協事業報告および決算報告

法人運営事業

☆理事会・評議員会の開催 及び監査の実施

理事会は法人の経営方針を決定し、評議員会は理事とは異なる立場から意見を述べる機関（延8回）。

☆広報委員会の開催

「かさま社協だより」No.57～59の発行に向けて15回開催。

☆社協会員（一般・特別・法人）の加入推進

「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を推進するため会員を募集。

☆熱中症対策普及事業

笠間市熱中症対策普及団体の指定を受け、社協事業や福祉団体に対し、熱中症の注意喚起、対策チラシの配布、相談・助言等を実施。

地域福祉事業

☆支部地区社協活動推進事業

小学校区・行政区・公民館を単位として支部地区社協（27カ所）を設置。「向こう三軒両隣り」の助け合い体制づくりを推進し、それぞれの

地域にあわせた福祉の向上を目指す。

地域づくり合同集会の実施。

☆低所得者福祉事業

①小口資金貸付事業

生活困窮者に対して、緊急的に必要とする生活費を貸付（延30件）。

②フードバンク

NPO法人フードバンク茨城、(株)カスミフードスクエア友部店及び(株)ファミリーマート市内7店舗の協力を得て、生活に困っている方へ食料品等を配布（延155件）。また「きずなBOX」を市内7カ所に設置。



③ひきこもりサロン（さんぽみち）

ひきこもり状態にある方の社会参加を目的に、月1回開催（延63人）。

☆法人後見受任事業

認知症高齢者、知的障がい者及び精神障がい者など判断能力に不安がある方に対して、社協が法定後見人になり、被後見人等の身上保護、財産管理を行い、その権利を擁護。

☆心配ごと相談所の運営

日常生活の困りごとや問題解決に向けたアドバイスを行い、専門性が高い場合には弁護士による法律相談を実施。

☆ボランティアセンター事業

ボランティア活動に関する相談、支援、登録情報収集及び提供など。

☆共同募金配分事業

子どもや高齢者、障がいのある方をはじめ、支援を必要とする方々への支援。



☆子育て支援フードパントリー事業

ひとり親世帯や生活困窮世帯に食品と日用品を支給（151世帯）。※県共同募金会地域共生社会づくり特別助成を活用。

☆善意銀行の運営

皆さまから善意の金品をお預かりし、地域福祉活動や福祉団体へ助成するなど、福祉の充実に向けて活用。

☆福祉パス

福祉関係団体等が研修に活用し、より効果的な事業運営を推進（延1,108人）。

受託事業

☆かさま安心サポート事業

頼れる親族のいない65歳以上の高齢者に対し、入院時における身元保証及び生活上の支援、死後の処遇に関する支援を実施。

☆生活福祉資金貸付事業

高齢者や障がい者世帯に対し、安定した生活が送れるように資金を貸付（県社協にて審査）。

☆フロアアップ支援事業

コロナ特例貸付の償還免除を受けた方や償還が困難な方の自立を継続的に支援（延1,017件）。

☆生活困窮者自立相談支援事業

経済的に困窮している方が抱える様々な問題に対応し、自立した生活を営めるように支援。また家計の相談・見直しを行う家計改善支援を実施（延625件）。

☆日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等を対象に、福祉サービスの利用手続きや金銭管理等を支援（延1,960件）。

☆在宅福祉サービス事業

高齢者や障がい者、子育て世帯が安心して生活できるように、サービス（家事支援・移送サービス・子育てサポート）を提供する住民の参加と協力による会員制の有償サービス（延1,760件）。



☆子育て世帯訪問支援事業

特に支援が必要な世帯に子育て経験者や専門職が訪問し、適切な養育環境を確保（延6件）。

☆移動支援事業

障がい者等を対象に、社会参加のため外出時にヘルパーを派遣し、安全に移動できるように支援（延12件）。

☆手話奉仕員養成講座

日常会話で必要な手話表現技術を習得するための講座を開催（延251人）。

☆生活支援体制整備事業

医療・介護の専門的なサービスののみではなく、生活支援

サービスを担う多様な事業主体と連携しながら、日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加を推進。

指定管理業務事業

☆地域福祉センター事業の経営
地域福祉センター「ともべ（A館・B館）」・「いわま」の経営。

障害福祉サービス事業

☆指定特定相談支援事業

障がい者や家族に対し必要なサービスの相談や手続きのサポート、サービス等利用計画の作成を実施（35件）。

☆障害者就労継続支援B型事業

心身障がい者に、福祉的就労の場を提供し、通所により社会訓練や作業訓練を実施（延4,692人）。



☆居宅介護事業

（ホームヘルプ事業）
障がいのある方に、ヘルパー

による身体・家事等のサービスを提供（延3,405件）。

介護予防・日常生活支援総合事業

☆通所型サービス

「いきいき通所事業」
高齢者の生きがいづくりと介護予防を目的として、専門性及び身体介護を伴わない通所型サービスを提供（延6,968人）。



☆訪問型サービス

「ふれあいサポート事業」
身体介護を含まない生活支援を行い、安心して日常生活を過ごすことができるように支援（延1,024人）。

介護保険事業

☆居宅介護支援事業

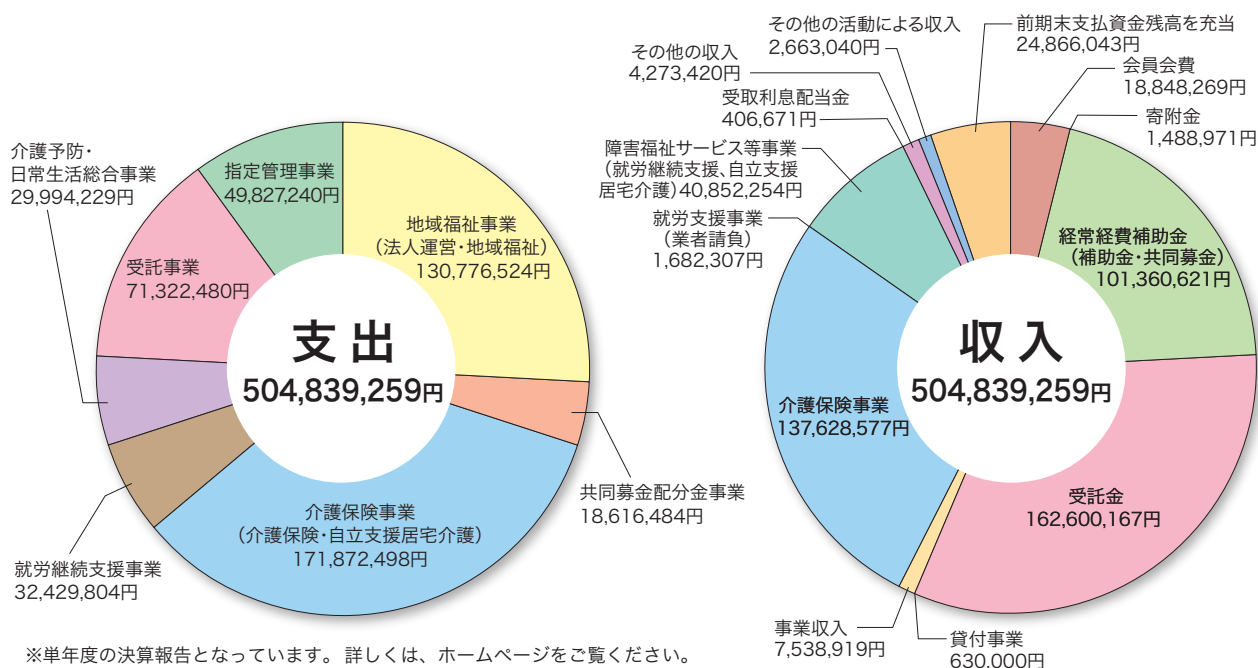
☆訪問介護事業

☆訪問入浴介護事業

介護認定を受けている方に、ケアプランの作成、訪問介護、訪問入浴のサービスを提供（延7,360人）。

令和7年度

収支決算報告



『社協』を知っていますか？

～生活支援コーディネーターのお仕事～

その19

生活支援コーディネーターは、住民同士の支え合いや生活のちょっとした困りごとを解決するための仕組みづくりを支援しています。

生活支援コーディネーターはこんな活動をしています!!

●地域資源の把握

高齢者が住み慣れた地域で生活していくための情報を集めます。



サロン、ごみ捨て支援
健康体操、お弁当配達など

●地域ニーズと地域資源のマッチング

地域の困りごとを生活支援コーディネーターが把握している情報につなげます。

近所で運動できるところはありますか？



近所に毎朝ラジオ体操をしている方がいますよ

●地域に必要な資源の創出

地域の困りごとに対し、不足するサービスをどうやったら作り出せるか、地域の皆様や関係機関と一緒に考えていきます。

●地域活動の支援

地域活動での困りごとを一緒に考えたり、集いの場や生活支援活動の立ち上げなどをお手伝いします。

日頃のあいさつや立ち話など、何気ない交流は、見守りや介護予防につながる地域の大切な支えです。

皆さんの身近な「つながり」がありましたら、ぜひ生活支援コーディネーターまでお知らせください。



生活支援コーディネーター



和気あいあいの会



わいわい広場
ボランティアの皆さん

次回開催
9月26日(土)
地域交流センターいわま「あたご」

岩間地区では、地域課題の共有や解決、地域資源の発掘を目的に、3か月に1回「和気あいあいの会」を開催しています。「住みやすい地域とは」「気軽にあいさつや声掛けができる地域にするには」など、地域の皆さんが日頃感じていることをテーマに話し合いを重ねています。

その中で、「誰もが気軽に集える場所があったらいい」という声から、「わいわい広場」が誕生しました。

わいわい広場は、地域の皆さんが協力して運営する、世代を超えて交流できる居場所です。ぜひお気軽にご参加ください。

「わいわい広場」
はじまりました

ちょっといい話

誰かに「助けて」と声をかけるとき、少しだけ勇気がいられます。でも、頼られた相手は「役に立って」と嬉しいものです。実は、頼ることも頼られることも、私たちに「ここにいていい」という安心感を与えるのです。あなたが「手伝って」と言うことは、相手に「喜び」をプレゼントしているとも言えます。頼る人も、頼られる人も、お互いに大切なものを交換しているのです。

社協の「生活支援コーディネーター」の仕事は、まさにこの「お互いさま」を地域に広げる取り組みです。ちょっとした、でもその人にとってはそれなりの困りごとを、みんなまで支え合う仕組みです。

支える人も、支えられる人も、どちらも地域の大切な主役となる存在です。「できるときに、できることを」。そんな気持ちで、温かい環を広げていけたらと思います。

(入江)

協力ボランティアを紹介します!



ハイビスカスの会



お達者ランチ会



クロワッサン



すいよう会



オリーブの会



きんもくの会

いきいき通所ではたくさんのボランティアが協力・活動しています。今回は食事作りボランティアの皆さんをご紹介します。



いきいき通所ともべボランティア



茨城空港(笠間地区)

新緑の美しい5月後半、いきいき通所では春の遠足を実施しました。3地区それぞれに行き先を決め、美味しい昼食を味わったり、お土産を選んだり、楽しい一日を過ごしました。

帰りの車内では思い出話に花が咲き、「次はあそこに行きたい!」と、早くも来年の希望が出た地区も!?

今後も交流を深めながら、季節を感じる行事を企画していきます。

いきいき
通所事業

春の遠足に行きました!

いきいき通所に通ってみたい方は社協までご連絡ください!



食と農の科学館(岩間地区)



茨城県庁(友部地区)

センターだより

く り を 目 指 し て

「第一火曜日の会」では、「絵手紙教室」を開催し、絵の具を使った素敵な作品が沢山できあがりました。

「傾聴ボランティア講座」では、講話と実技を実施。さらに施設での体験も行いました。

「笠間ボランティア連絡協議会」「笠間支部」「友部支部」「岩間支部」の総会がそれぞれ開催され、承認された令和8年度の事業がスタートしました。

友部ロータリークラブより笠間・友部・岩間地区ボランティア25人が褒賞されました。

「大相撲春巡業笠間場所」が開催され、社協ボランティア延べ127人が献身的に活動しました。

「第一火曜日の会」

絵手紙教室

8人参加

絵手紙は「下手でいい、下手がいい」。

講師の山本信子さん、安達真弓さんによる丁寧な説明で始まりまし

た。

絵手紙のコツは、素材をよく見て描くこと。また、歳をとって動けなくなっても自分のペースで続けられるのも絵手紙の魅力です。



上手にできました

4/20 3/23

傾聴ボランティア講座

7人参加

入門編の受講生を対象に、フォローアップ編を開催しました。

入門編では笠間の森カウンセリングルームの永原伸彦先生を講師に迎え、傾聴に関する講話や2人1組の実技を実施。フォローアップ編では傾聴ひまわりのボランティアと交流会を行ったのち、ボラン



ティアと一緒に実戸苑での施設体験を行いました。最初は緊張した様子でしたが、利用者との関わりのなかで次第に笑顔がみられ、貴重な体験となりました。



今年の暑中見舞いはぜひ絵手紙を描いてみてはいかがでしょうか。

参加者の声

・絵心はないが思い切って参加して良かった

・仕上がりをみて自己満足

・皆さんと描くことができてうれしい

令和8年度 夏休み わくわく体験教室

小学生のみの教室

7/24(金)	9:30~11:30	手話
7/28(火)	9:30~11:00	アイマスク体験
7/29(水)	9:30~11:30	シルバリーハビリ体操
7/29(水)	9:30~13:00	手打ちそばづくり
7/30(木)	9:30~11:30	スクエアステップ
8/6(木)	13:30~15:00	点字

小学生から大学生が参加できる教室

8/1(土) 9:30~13:00
防災体験(昼食あり)

消防車・救急車の見学や
非常食を作りました!



手話(ともべ) [7月24日(金)]



アイマスク体験(かさま) [7月28日(火)]

福祉川柳

2-2

おたがいに 笑いができる ありがたさ
ボランティア 暮らしていた私 今は福祉のお世話になっている身
誘い合う 福祉の集い ほがらかに
毎日が 健康である 願います
涼風に さそわれ虫たち たのしそ
さびしさも うすれて楽し いきいき通所
ありがたみ 毎週行ける 嬉しさよ
また来週 いきいき通所の 合言葉

友部 志ん
太田サキ子
太田美枝子
安田ヨシ子
小嶋美智子
友部 千代
川上ミツエ
中村 とし



このマークのついている事業は赤い羽根共同募金が活用されています。



4/17 ぞすこい! 大相撲 春巡業笠間場所!

ボランティア延べ127人

笠間市民体育館

前々日からの会場準備、当日の運営のお手伝いで、社協ボランティアの皆さんが大活躍しました。会場準備は養生や升切をし、座布団を並べました。ゴミ箱設置やお土産セットを作成し、お客様を迎える準備は万端に。

当日はチケット管理やお土産の引換、アリーナ内花道等の警備など、笑顔元気いっぱいに頑張りました。

体力的にもハードな3日間でしたが、ボランティア同士の交流も一層深まり良い経験となりました。



※社協2Fボランティアセンター前に掲示中

ボランティア

住 み よ い ま ち づ

5/20

市ボランティア
連絡協議会

5/13

岩間支部

5/11

友部支部

4/27

笠間支部

令和8年度

笠間市ボランティア連絡協議会

各支部総会で承認され、事業がスタートしました。今後、各地区の特色のある研修会や、登録しているボランティアが一堂に会して交流を深める研修会なども行う予定です。



サクスの演奏(笠間)



オカリナの演奏(岩間)

おめでとうございます

友部ロータリークラブ主催

4/28

ボランティア活動褒賞式開催

笠間・友部・岩間地区25人受賞



笠間地区

林 美砂子・深谷 敏知・黒沢美代子
岡野 智子・鉦田まさの・川松美砂子
川末 敦子・廣瀬 斐子

友部地区

小菅 栄子・箱田 素子・仲野よし子
芥川 麗子・菊池美智子・後藤ミチ子
塩幡 高男・近藤美代子・米納登志子
磯部 勇

岩間地区

大西 百代・片野二三子・浅野 とみ
高瀬 まき・田中 富枝・安見 正子
服部タエ子

(順不同・敬称略)

支部・地区社協運営委員が決まりました

【笠間地区】

支部・地区名	役 職	氏 名
上加賀田支部 「まなだけ会」	会 長	小 貫 郁 夫
大 橋 支 部	運営委員長	加 藤 正 史
来 栖 支 部 「四つ輪の会」	会 長	小 貫 祐 一
寺 崎 支 部 「しんこう会」	会 長	川 俣 昌 広
箱 田 支 部 「ふれあい会」	会 長	大 月 弘 之
下 市 毛 地 区	運営委員長	大 波 誠 一
13区社会福祉協議会 「さかえ会」	運営委員長	古 木 滋
高 田 支 部	運営委員長	笹 沼 通
稲 田 支 部 「みかげ会」	支 部 長	鈴 木 隆
池 野 辺 支 部	支 部 長	井 口 清
福 原 支 部	支 部 長	深 谷 敏 知
安心ネットワーク柏	運営委員長	津 下 孝 夫

【友部地区】

〈敬称略〉

支部名	役 職	氏 名
穴 戸	支 部 長	市 毛 正 明
東	支 部 長	橋 本 泰 享
中 央	支 部 長	栗 股 克 巳
大 旭	支 部 長	平 林 英 男
北 川 根	支 部 長	枝 川 良 雄
大 原	支 部 長	石 井 淳

【岩間地区】

地区名	役 職	氏 名
上 押 辺	運 営 委 員 長	柴 沼 真 一
吉 岡 2	運 営 委 員 長	鈴 木 一
下 安 居	運 営 委 員 長	笹 嶋 文 夫
土 師	運 営 委 員 長	中 里 清 志
南 部	運 営 委 員 長	美留町 達 也
安居東部	運 営 委 員 長	田 口 武
新 渡 戸	運 営 委 員 長	平 沢 崇
参 り 坂	運 営 委 員 長	松 嶋 康 夫
岩間西部	運 営 委 員 長	生 駒 敏 文

さんぽみち

＼ ゆっくり過ごせる「居場所」です /

赤い羽根
共同募金

ひきこもりがちな方やその家族に向けたサロンで、ゆっくり過ごせる「居場所」を提供しています。

また個別面談を行い、一人ひとりの自立に向けたお手伝いをしています。



〈利用できる方〉

- ・市内にお住まいで家にいる時間が長く、外出する機会が少ない64歳までの方とその家族
- ・市内に通院・通勤している64歳までの方とその家族

〈内容〉

- ・カードゲーム、ボッチャ、調理実習など

〈日時〉

- ・毎月第4金曜日 14:00～15:30

〈場所〉

- ・地域福祉センターともべA館

〈参加費〉

- ・無料（一部実費負担あり）

- ◆日 程 10月19日(月) 11月16日(月) 12月21日(月)
1月18日(月) 2月15日(月) 3月15日(月)
- ◆時 間 13時30分～15時30分
- ◆場 所 地域福祉センターともべA館
- ◆申 込 予約制・無料
- ◆問合先 グッジョブセンターみと
T E L 029-291-8990 F A X 029-300-4320
E メール good.job@npocommons.org

「グッジョブセンターみと」は、仕事のブランクや経験不足等による不安から、すぐに働くことが困難と思っている方に、相談や就労体験を通し働くことに近づけるお手伝いをしています。

出張相談を開催
ひきこもりがちな方や障がいを抱えている方へ



このマークのついている事業は赤い羽根共同募金が活用されています。



善意の寄附を「ありがとう!!!」

(善意銀行預託)



令和8年3月1日～令和8年6月30日まで(順不同・敬称略)

物 品

エコキャップ・使用済み切手・
食品・日用品など

深谷良治
館龍希
三村住宅
ありんこ
不動産
旭化成メタルズ(株)
愛宕不動産
(有)伊藤石材工業
茨城県動物指導センター
(有)笠間給食センター従業員一同
(株)メモリアルホール浄土会館
キヤノンモールド(株)
鴻池運輸(株)
JA常陸笠間地区女性部
(株)常陽銀行友部支店
(有)菅谷葬儀社
泰栄電器(株)
(株)ダイナム
ダイナム茨城岩間店
富田デンキ
友部自動車学校
成田商店
ハッピーわんず
真知美容室
明治安田生命笠間営業所
芳野工業(株)
みなみ学園義務教育学校
笠間高等学校
笠間高等学校JRC部

稲田小学校
友部小学校
稲田小児童クラブ
岩間第一小児童クラブ
大原小児童クラブ(ポプラクラブの会)
みなみ学園児童クラブ
岩間保育園
大沢保育園
くるす保育所
ひまわり保育園
みか保育園
すみれこども園
大成学園いなだこども園
大成学園かさまこども園
大成学園ともべ保育園
こじか幼稚園
さくら幼稚園
ともべ幼稚園
ドレミ幼稚園
笠間市上下水道部
大相撲笠間場所実行委員会
ガールスカウト茨城県第30団
更生保護女性会岩間支部
秀芳会笠間支部
土師地区社会福祉協議会
日吉町区
持丸一幸
オリーブ友部館
ケアハウス悠
県立中央病院(施設課・消毒室・リネン室)
小規模多機能型居宅介護事業所ゆりのき
チャレンジ
ひまわり館

(福)木犀会グループホーム花水木
(福)木犀会さくら
笠間郵便局
匿名(1件)

金 銭

ボランティアサークル ナマステの会	30,000円
(有)飯田自動車	7,527円
(有)笠間給食センター 従業員一同	1,833円
JA常陸笠間営農経済センター	2,392円
(有)茨城シー・ティー・ ヴィー・サービス	50,000円
(有)友部流通	100,000円
大相撲笠間場所実行委員会	50,000円
柿橋団地きらくの会	5,000円
遺族連合会笠間支部	50,000円
匿名(8件)	34,990円



大相撲笠間場所実行委員会様より寄附金

赤い羽根共同募金 いばらき“つなぐ”プロジェクト 寄付付き商品協力店を紹介します!



「寄付付き商品」は、自社製品(商品)を指定して、その売り上げの一部を募金としていただくもので、本業を生かして社会貢献ができます。「寄付付き商品」を通して、地元企業・お客様・地域・助成先をつなぐ、そして支え合いの輪が広がっていく、そんな人と人の“つながり”を応援するプロジェクトです。

笠間市
第1号



株式会社アドバンフォース「kasamarron cafe」
笠間市福田906-6

11月～和栗モンブラン購入で **20円寄付!**

(テイクアウトは**10円寄付**)

笠間市
第2号



祐和鍼灸 笠間
笠間市福田906-6

10月～1回の施術(新規)で **300円寄付!**

インフォメーション *information*

フードバンク活動にご協力をお願いします

社協では、様々な理由で廃棄される食品を預かり、生活にお困りの方へ無償で提供しています。ご協力いただける方は、各支所へご持参ください。

<お預かりする食品>

お米、乾麺類、缶詰、レトルトなど、賞味期限が2カ月以上のもの

※生鮮食品はお預かりできません。



お詫びと訂正

5月21日の区長文書で回覧された令和7年度『笠間市社会福祉協議会会員会費報告書』について、誤りがありました。お詫びを申し上げますとともに訂正いたします。

●友部地区（9ページ）

【誤】（有）松本重興行

【正】（有）松本重興業

●岩間地区（12ページ）

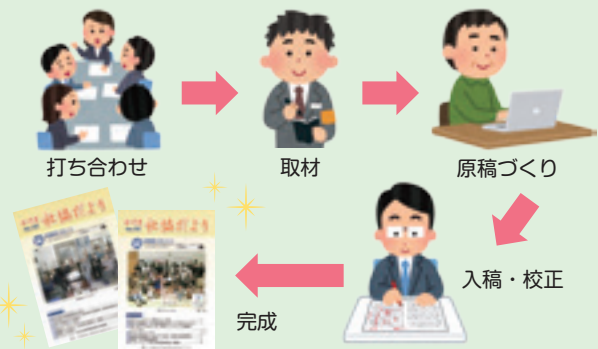
【誤】3,035,000円

【正】3,044,000円



広報委員がんばっています

4月からの新たな広報委員10人が決まりました。事務局からは、柿長志生里さん、鳴原桃子さんが加わり12人で会議を行います。「社協だより」は年3回発行します。打合せ、取材、原稿作り、印刷所への入稿・校正など、毎号5回程度の広報委員会（編集会議）を開き、発行になります。社協の様々な取り組みや、支部・地区社協の活動、ボランティアサークルの活動などを分かり易くお伝えし、愛される広報誌を目指して頑張っていきたいと思えます。（高野）



笠間市社会福祉協議会広報委員

任期：令和8年4月1日～令和10年3月31日

氏名	地区	氏名	地区
入江 勇太	笠間	◎ 藤森 博夫	友部
○ 飯野 千賀子	笠間	高野 康司	友部
○ 関 令子	友部	塙 敦子	友部
藤枝 和也	友部	平澤 浩子	岩間
寺門 常康	友部	畠山 好文	岩間

◎は委員長 ○は副委員長

心配ごと相談所開設日程表

日常の困りごとなど何でもご相談ください（無料・秘密保持）
時間：13:00～16:00（受付は15:30までをお願いします）

場所	社協笠間支所 [第2・4火曜日] TEL 0296-73-0084	地域福祉センターともべ [第2・4水曜日] TEL 0296-77-0730	地域福祉センターいわま [第1・3木曜日] TEL 0299-45-7889
9月	8日	9日	3日・17日
10月	13日・27日	14日・28日	1日・15日
11月	10日・24日	11日・25日	5日・19日
12月	8日・22日	9日・23日	3日・17日

※その他、法律相談もあります。事前に心配ごと相談へご相談ください。

「あれっ？」
我が家のシュンランが実をつけています。ジジとババが寄り添って咲くシュンランが好きでいつも見ていました。この後どうなるのだろうとワクワクしながら眺めています。
「おやつ」「あれっ」「すごい」といった感動する心を常に持ち続けたいと思っています。
今年は笠間市社協合併20周年です。次号は合併特別号を発行する予定です。社協だよりが皆様に小さな感動をお届けできるように今後も取り組んでいきます。（平澤）

編集後記



SNSのご紹介

